

報告事項イ

鳥取県特別支援学校技能検定の実施結果について

鳥取県特別支援学校技能検定の実施結果について、別紙のとおり報告します。

平成27年12月24日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

鳥取県特別支援学校技能検定の実施結果について

平成27年12月24日
特別支援教育課

- 1 実施期日 平成27年12月3日(木)
午前9時50分から午後3時30分まで
- 2 会場 県立琴の浦高等特別支援学校
689-2501 鳥取県東伯郡琴浦町赤碕1957-1
- 3 参加者 県内特別支援学校高等部生徒38名
白兎養護学校6名、倉吉養護学校6名、県立米子養護学校4名
琴の浦高等特別支援学校21名、附属特別支援学校1名
- 4 実施内容 清掃部門

5 認定者

- (1) マスター検定(床及び机上清掃) 受検者数9名

1級	2級
6人	3人

- (2) マスター検定(じゅうたん床清掃及びガラス・窓枠清掃) 受検者数9名

2級	3級	4級	6級	7級
1人	3人	2人	2人	1人

- (3) チャレンジ検定(床清掃) 受検者数15名

1級	2級
9人	6人

- (4) チャレンジ検定(じゅうたん床清掃) 受検者数5名

3級	4級	5級
2人	2人	1人

6 審査員長総評

- ・生徒の努力が非常によく伝わってきた。学習の成果が発揮されていた。
- ・掃除は、就職しても職場で必ず行うので、毎日の掃除を大切にして欲しい。

7 参加生徒の感想

- 今回、初めて技能検定に参加しました。最初は、少しむずかしかったですが、練習していくうちにできてきました。本番は、緊張しましたが、2級が取れてよかったです。来年は、チャレンジ検定で1級をめざしてがんばりたいと思います。
- 僕は床及び机上清掃のマスター検定に出ました。去年も出て、2級でした。今年こそは1級を取ることが目標でしたので一生懸命練習に励みました。そして、当日がきました。本番では時間が経つにつれて緊張も増し、少々手順がわからなくなったところもありました。しかし、無事に目標の1級が取れて、とてもうれしかったです。
- 私はマスター検定のじゅうたん、窓ふき清掃をしました。本番はとても緊張しました。いきなり、掃除機の持つところがはずれて少し動揺しましたが、最後までできてよかったです。練習通りにいかなかったけど3級だったのでよかったです。去年は床・机上清掃をして1級をもらいました。今年は少し難しいなと思いました。テレビのインタビューも受けて緊張しました。このような良い経験ができてよかったです。
- ぼくが技能検定で思ったことは、そうじはむずかしいけど大切なことだと分かりました。学校のそうじもがんばりたいです。そのために集中力をつけます。ぼくはそうじが苦手です。まずは整理せいとんをがんばりたいです。

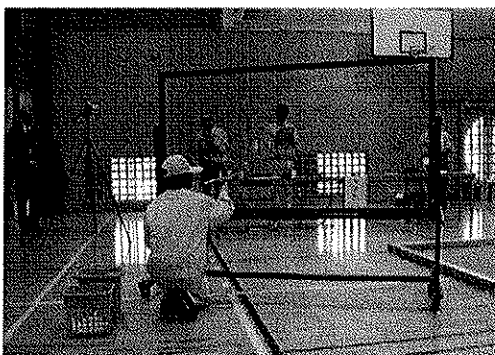
8 当日の様子



床清掃の様子



じゅうたん床清掃の様子



じゅうたん床清掃及びガラス・窓枠
清掃の様子



閉会式の様子